

〒102-0073
東京都千代田区九段北 4-1-20 日本歯科医師会
スポーツデンティスト担当 行
出席確認カード在中（33回臨スポ）

【送付用1/3】
FAX 送信先:03-3262-9885
E-mail 送信先:gakujutsu@jda.or.jp
送付期限:2022年11月30日(水)

※郵送の際は、上記を切り取ってご使用ください。

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト 更新研修
第33回日本臨床スポーツ医学会学術集会
出席確認カード（現地参加用）

登録番号（7桁）							生年月日（西暦）
フリガナ							年 月 日
氏名							

<更新研修の修了実績について>

1. 下記の指定演題を①合計4時間(240分)以上聴講するか、②3時間(180分)以上4時間(240分)未満聴講する場合は、「日歯生涯研修ライブラリー」の指定演題のうち3本(約60分)を視聴してください。

※教育研修講演11「国際競技大会における口腔外傷への対応—WCラグビー2019、Tokyo2020大会の経験から—」、シンポジウム17「顎口腔領域のスポーツ外傷・障害に対する多職種連携アプローチ」のいずれか1つの聴講を必須とします。

2. 聴講した演題に「○」をつけ、聴講時間の合計を記入してください。
3. **所定の欄に学会ネームカード(参加証)のコピーを貼付のうえ、11月30日(水)までに日本歯科医師会へメール送信または郵送またはFAXにて提出してください。**

なお、**1. ②に該当する方は、「視聴確認カード」を併せて送付**してください。

※ 「出席確認カード」(本紙) および「視聴確認カード」は、日本スポーツ協会のHPからダウンロード可能です。

<指定演題>

11月12日(土)／第1日目

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
会長講演	脊髄再生医療 —スポーツによる脊損患者の救済をめざして—	第1会場	8:45	9:45	60	
招待講演1	Roles of non-surgical sports medicine physicians and athletic trainers in the United States and Interesting cases in US college athletes.	第1会場	10:00	11:00	60	
シンポジウム2	アーバンスポーツの医学サポート	第2会場	9:50	11:20	90	
教育研修講演2	足の内在筋・外在筋の働きと新しい運動療法	第3会場	9:50	10:50	60	

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
シンポジウム6	難治性スポーツ障害に対する治療	第4会場	9:50	11:20	90	
シンポジウム9	腰部障害と体幹コンディショニング	第5会場	9:50	11:20	90	
シンポジウム1	スポーツ損傷に対するバイオセラピー・再生医療	第1会場	12:50	14:20	90	
シンポジウム3	スポーツ脳震盪の常識-なぜ脳震盪は危険なのか?-	第2会場	12:50	14:20	90	
教育研修講演3	アンチ・ドーピングに関する研究の動向～教育に関する国際基準(ISE)施行とこれからの教育を考える～	第3会場	12:50	13:50	60	
シンポジウム7	女性アスリート支援～ジュニア期から産褥期のサポート	第4会場	12:50	14:20	90	
シンポジウム10	オリンピック・パラリンピックにおけるメンタルサポート活動の現状と今後	第5会場	12:50	14:20	90	
特別講演1	スポーツと政策を考える	第1会場	14:30	15:30	60	
教育研修講演1	健康運動としてのスポーツ	第2会場	14:30	15:30	60	
教育研修講演4	我が国のアンチ・ドーピング活動の更なる拡充に向けた医療関係者との連携強化の必要性	第3会場	14:30	15:30	60	
教育研修講演5	オーバートレーニング症候群:理解と対応	第4会場	14:30	15:30	60	
教育研修講演6	糖尿病とスポーツ	第5会場	14:30	15:30	60	
招待講演2	Protecting the health of the athletes : a story of the Olympic Games アスリートのメディカルサポート -課題と展望-	第1会場	15:45	16:45	60	
シンポジウム4	スポーツ障害に対する超音波評価、超音波ガイド下治療	第2会場	15:45	17:15	90	
シンポジウム5	頸椎・頸髄のスポーツ外傷・障害と競技復帰	第3会場	15:45	17:15	90	
シンポジウム8	上肢の成長期過労性障害に対する対応	第4会場	15:45	17:15	90	
シンポジウム11	スポーツ医学と救急医学の密接な関係	第5会場	15:45	17:15	90	
特別講演2	未来へ繋ぐスポーツ医科学 -私がか大切に にする思考と行動-	第1会場	17:20	18:20	60	

氏名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。

11月13日(日)／第2日目

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講	
シンポジウム12	北京冬季オリンピック: メディカルはどのように戦ったのか	第2会場	8:30	10:00	90		
※いずれか聴講必須 シンポジウム17	顎口腔領域のスポーツ外傷・障害に対する多職種連携アプローチ	第4会場	8:30	10:00	90		
シンポジウム19	エネルギー摂取不足がアスリートの「今」と「将来」の心身に与える影響	第5会場	8:30	10:00	90		
基調講演	東京大会の成果と課題ーそのレガシーの継承と発展ー	第1会場	10:10	11:10	60		
教育研修講演7	膝関節軟骨治療とスポーツ復帰	第2会場	10:10	11:10	60		
教育研修講演9	野球選手の脊椎疾患に対するマネジメント - 腰椎分離症から黄色靭帯骨化症まで -	第3会場	10:10	11:10	60		
※いずれか聴講必須 教育研修講演11	国際競技大会における口腔外傷への対応 -WCラグビー2019、Tokyo2020大会の経験から-	第4会場	10:10	11:10	60		
シンポジウム20	アスリートの股関節障害の最新情報	第5会場	10:10	11:40	90		
招待講演3	ACL Injury Prevention: does what we know align with what we do	第1会場	11:20	12:20	60		
教育研修講演8	アスリートの半月板損傷 -Save the meniscus-	第2会場	11:20	12:20	60		
教育研修講演10	臨床研究を行う際に知っておくべき倫理指針の改正点	第3会場	11:20	12:20	60		
教育研修講演12	アスリート喘息症例の解析	第4会場	11:20	12:20	60		
特別講演3	国民が心身ともに健康で安心安全にスポーツに参加できる仕組み-感動していただけるスポーツ界へ	第1会場	13:45	14:45	60		
シンポジウム13	モバイル端末を用いたスポーツ診療	第2会場	13:45	15:15	90		
シンポジウム15	インピンジメント障害の発症メカニズムと対処法	第3会場	13:45	15:15	90		
シンポジウム18	スポーツ障害予防に関する新たな取り組み	第4会場	13:45	15:15	90		
シンポジウム21	高齢者の健康スポーツ	第5会場	13:45	15:15	90		
シンポジウム14	パラスポーツにおけるメディカルサポートの実際	第2会場	15:25	16:55	90		
シンポジウム16	アスリートにおける自律神経機能	第3会場	15:25	16:55	90		
		合計					分

氏名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。

本大会の指定演題を

①合計4時間（240分）以上の聴講

または

②合計3時間（180分）以上4時間（240分）未満聴講する場合は、「日歯生涯研修ライブラリー」の指定演題のうち3本（約60分）を視聴

で更新研修の修了実績となります。

<ネームカード貼付欄>

※ 必ずネームカードのコピーを貼付してください。なお、領収書は不要です。



氏名 _____

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。